

江戸時代②

対外国関係

4つの窓口

長崎・・・朝鮮との外交

対馬藩（長崎県）・・・オランダとの外交

薩摩藩（鹿児島）・・・琉球との外交

松前藩（北海道）・・・アイヌ民族との外交

対外関係②

オランダ・中国（長崎で貿易）

朝鮮通信使（将軍の代わりなどに派遣された）

琉球使節（将軍や琉球王国が代わると江戸の将軍にあいさつ）

シャクシャイン（アイヌの指導者。松前藩と戦いをおこす）

農業

新田開発（用水路をつくったり海や沼地を干拓）

農具の開発

- ・ 備中ぐわ（鉄製で深く耕することができる）
- ・ 千歯こき（脱穀を効率よくおこなえる）

商品作物（木綿や菜種など都市に売り貨幣を得る）

三都の繁栄

江戸・大阪・京都の3つの都市（三都）が発展

江戸・・・将軍のおひざもと

大阪・・・天下の台所

蔵屋敷・・・年貢米や特産物の販売

株仲間・・・税を納めるかわりに営業を独占

五街道・・・江戸と京都、大阪を結ぶ東海道や中山道など